

平成30年度第9回ヨコハマeアンケート 雨水貯留タンク及び宅内雨水浸透ます設置助成制度に関するアンケート

実施期間 平成30年8月31日（金）から9月14日（金）

事業所管課 環境創造局 管路保全課

年代別・性別のメンバー数／構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14 (0.5%)	44 (1.5%)	199 (6.9%)	396 (13.6%)	318 (11.0%)	341 (11.7%)	207 (7.1%)	2 (0.1%)	1,521 (52.4%)
女性	7 (0.2%)	90 (3.1%)	438 (15.1%)	445 (15.3%)	262 (9.0%)	105 (3.6%)	31 (1.1%)	0 (0.0%)	1,378 (47.5%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)
計	21 (0.7%)	134 (4.6%)	637 (21.9%)	842 (29.0%)	583 (20.1%)	447 (15.4%)	238 (8.2%)	2 (0.1%)	2,904 (100.0%)

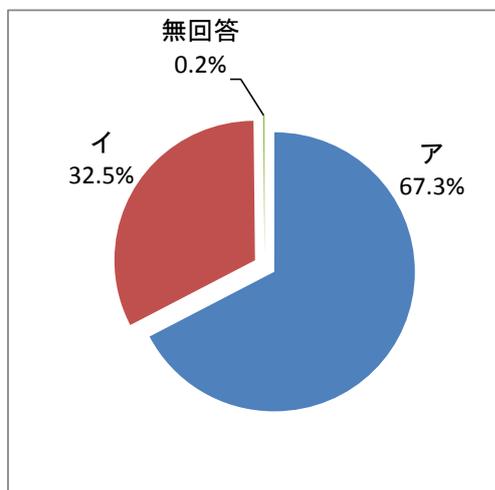
年代別・性別の回答者数／回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	2 (14.3%)	11 (25.0%)	48 (24.1%)	153 (38.6%)	143 (45.0%)	218 (63.9%)	133 (64.3%)	0 (0.0%)	708 (46.5%)
女性	0 (0.0%)	8 (8.9%)	87 (19.9%)	136 (30.6%)	106 (40.5%)	53 (50.5%)	18 (58.1%)	0 (0.0%)	408 (29.6%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	1 (20.0%)
計	2 (9.5%)	19 (14.2%)	135 (21.2%)	289 (34.3%)	249 (42.7%)	271 (60.6%)	151 (63.4%)	1 (50.0%)	1,117 (38.5%)

Q1 横浜市では、都市化の進展に伴って緑が減少し、雨水が地面に浸透しにくい場所が拡大しています。その影響で、大雨時、雨水が地面に浸み込まず、下水道管に流れ込むことで、下水管があふれたり、河川が氾濫し、浸水被害が出る可能性があることを知っていましたか。
(単一選択)

n= 1,117

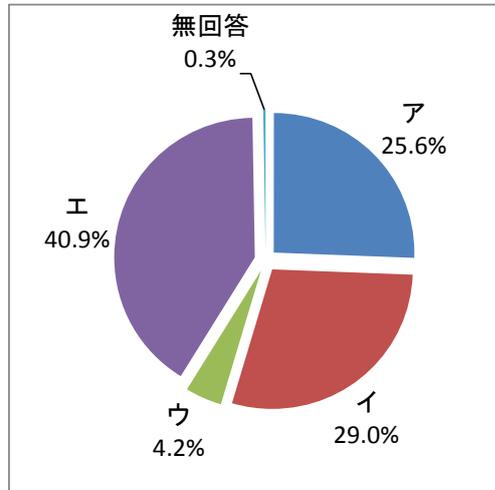
ア 知っていた	67.3%	752
イ 知らなかった	32.5%	363
無回答	0.2%	2
	100.0%	1,117



Q2 雨水貯留タンクは、雨水を一時的にタンクの中にとめておくものです。宅内雨水浸透ますは、宅地内の雨水ますから雨水が地中にしみ込むものです。あなたは、雨水が下水管に一気に流れ込むことを緩和する施設である、雨水貯留タンク及び宅内雨水浸透ますを知っていましたか。
(単一選択)

n= 1,117

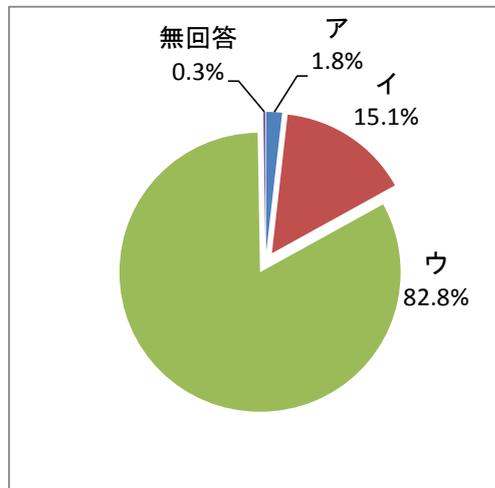
ア	両方とも知っていた	25.6%	286
イ	雨水貯留タンクについて知っていた	29.0%	324
ウ	宅内雨水浸透ますについて知っていた	4.2%	47
エ	両方とも知らなかった	40.9%	457
無回答		0.3%	3
		100.0%	1,117



Q3 雨水貯留タンク設置助成制度についてお聞きします。あなたは、この制度を知っていましたか。
(単一選択)

n= 1,117

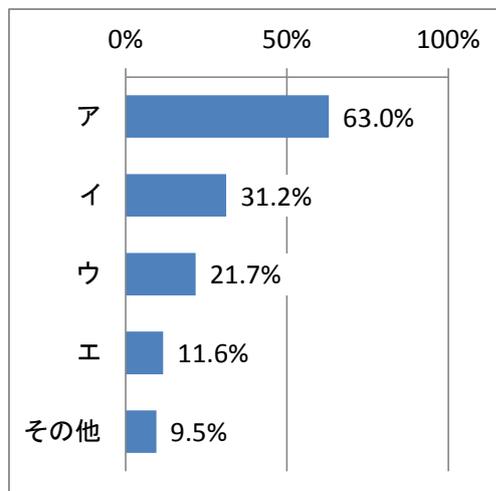
ア	知っていて利用したことがある	1.8%	20
イ	知っていたが利用したことはない	15.1%	169
ウ	知らなかった	82.8%	925
無回答		0.3%	3
		100.0%	1,117



Q4 Q3で「ア 知っていて利用したことがある」、「イ 知っていたが利用したことはない」と回答した方にお聞きします。それはどのように知りましたか。
(複数選択可)

n= 189

ア	広報よこはまを見て	63.0%	119
イ	横浜市ホームページを見て	31.2%	59
ウ	区役所等に置いてあるリーフレットを見て	21.7%	41
エ	イベントなどで説明を受けて	11.6%	22
その他		9.5%	18



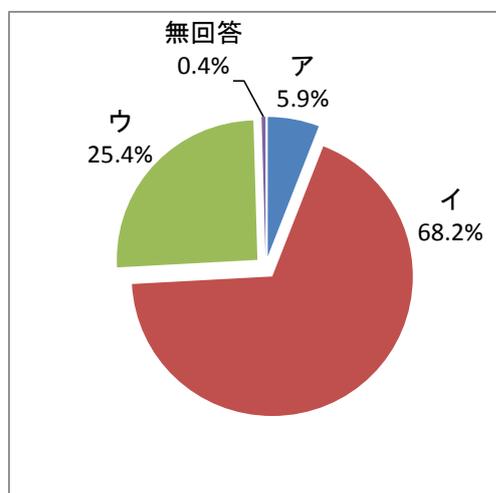
その他(抜粋)

インターネット上の記事により。
仕事上で知っていた。
テレビ、新聞など

Q5 全員にお聞きします。あなたは、雨水貯留タンク設置助成制度を利用したいと思いますか。
(単一選択)

n= 1,117

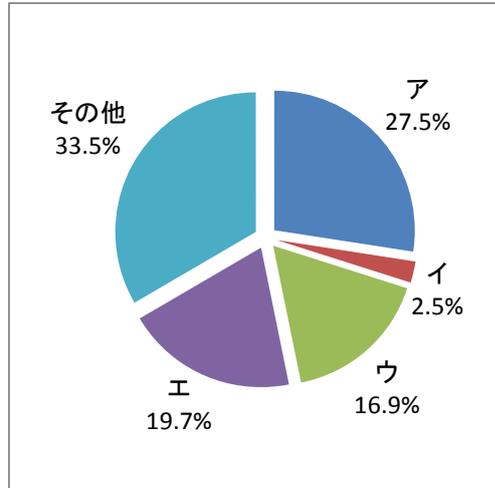
ア	今、利用できる環境にあるので利用したい	5.9%	66
イ	利用できる環境があれば、利用したい	68.2%	762
ウ	利用したいと思わない	25.4%	284
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,117



Q6 Q5で「ウ 利用したいと思わない」と回答した方にお聞きます。そう思う理由を1つ教えてください。
(単一選択)

n= 284

ア	必要性(メリット)を感じないから	27.5%	78
イ	手続きが面倒だから	2.5%	7
ウ	購入費用がいくらかかるか分からないから	16.9%	48
エ	設置後の維持管理が面倒だから	19.7%	56
その他		33.5%	95
		100.0%	284



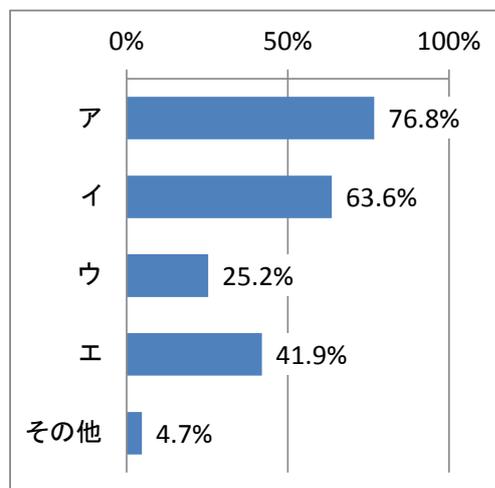
その他(抜粋)

敷地が狭いので
賃貸マンションなので
ポウフラが湧いたり、衛生上の不安があるから。

Q7 全員にお聞きます。あなたは、雨水貯留タンクを保有した場合、溜めた雨水をどのように利用したいですか。
(複数選択可)

n= 1,117

ア	植物や庭への散水	76.8%	858
イ	災害時の非常用水	63.6%	710
ウ	洗車等	25.2%	282
エ	打ち水	41.9%	468
その他		4.7%	52



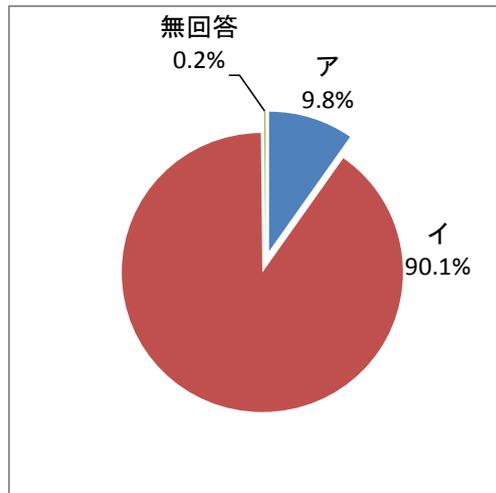
その他(抜粋)

トイレの洗浄水
貯めた雨水だと衛生面など心配であまり使う気になれない

Q8 ここからは、宅内雨水浸透ます設置助成制度についてお聞きます。あなたは、この制度を知っていましたか。
(単一選択)

n= 1,117

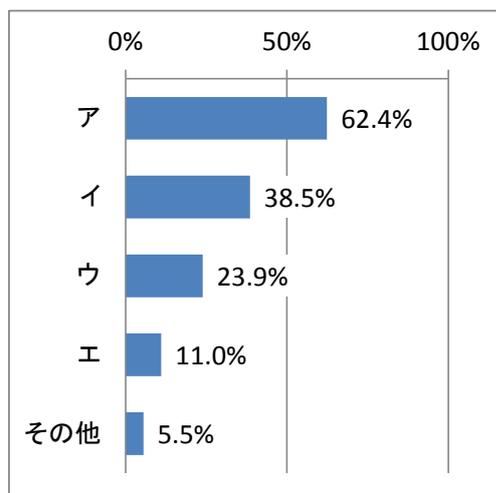
ア	知っていた	9.8%	109
イ	知らなかった	90.1%	1,006
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,117



Q9 Q8で「ア 知っていた」と回答した方にお聞きます。それはどのように知りましたか。
(複数選択)

n= 109

ア	広報よこはまを見て	62.4%	68
イ	横浜市ホームページを見て	38.5%	42
ウ	区役所等に置いてあるリーフレットを見て	23.9%	26
エ	イベントなどで説明を受けて	11.0%	12
その他		5.5%	6



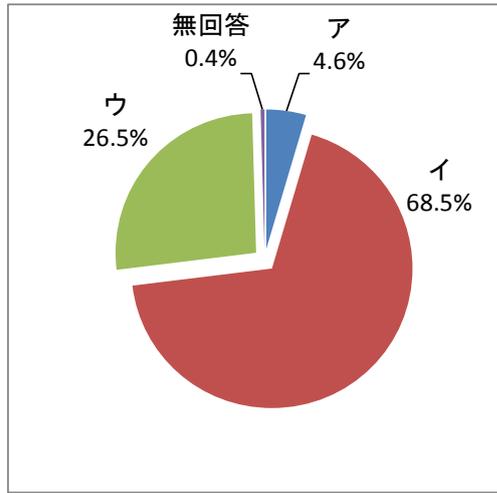
その他(抜粋)

テレビのニュース等で。
仕事を通じて

**Q10 全員にお聞きします。あなたは、宅内雨水浸透ます設置助成制度を利用したいと思いますか。
(単一選択)**

n= 1,117

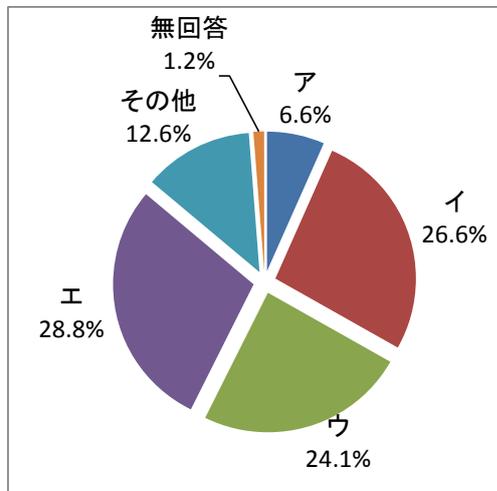
ア	今、利用できる環境にあるので利用したい	4.6%	51
イ	利用できる環境があれば、利用したい	68.5%	765
ウ	利用したいと思わない	26.5%	296
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,117



**Q11 Q10で「ア 今、利用できる環境にあるので利用したい」「イ 利用できる環境があれば、利用したい」と回答した方にお聞きします。宅内雨水浸透ますを設置する場合、どのタイミングで設置をしたいと思いますか。
(単一選択)**

n= 816

ア	今すぐ設置したい	6.6%	54
イ	家を建てたときに設置したい	26.6%	217
ウ	家のリフォーム等を行うときに設置したい	24.1%	197
エ	排水設備に不具合が生じたときにあわせて設置したい	28.8%	235
その他		12.6%	103
無回答		1.2%	10
		100.0%	816



その他(抜粋)

持ち家を持たなければ

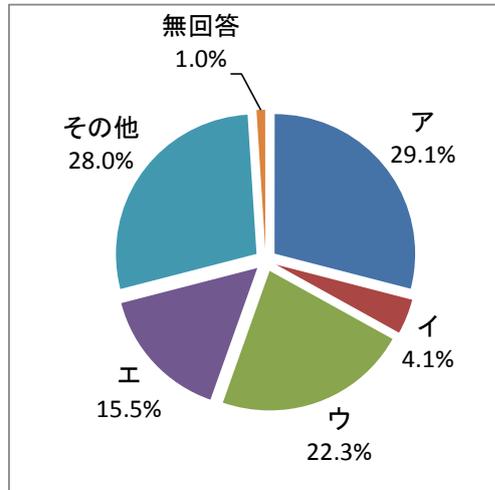
宅内雨水浸透のメリット・デメリットと設置助成制度の内容の充実度が理解でき、設置したいと思ったとき。

都市化による雨水の溢水が甚だしくなり、設置が義務化された時。

Q12 Q10で「ウ 利用したいと思わない」と回答した方にお聞きます。そう思う理由を1つ教えてください。
(単一選択)

n= 296

ア	雨水浸透ますを取り付ける必要性(メリット)を感じないから	29.1%	86
イ	手続きが面倒だから	4.1%	12
ウ	工事費用がいくらかかるか分からないから	22.3%	66
エ	設置した後の地盤が心配だから	15.5%	46
その他		28.0%	83
無回答		1.0%	3
		100.0%	296



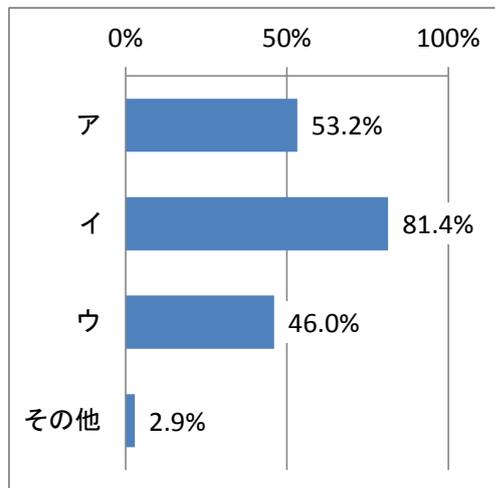
その他(抜粋)

賃貸マンションだから
故障等が不安
設置できる環境にないから

Q13 全員にお聞きます。「宅内雨水浸透ます」にどのような役割を期待しますか。
(複数選択可)

n= 1,117

ア	地下にゆっくりと水を浸み込ませ、減少した地下水量を回復する	53.2%	594
イ	大雨時に一気に雨水が下水道管や河川に流出することを防止する	81.4%	909
ウ	樹木の育成を助け、豊かな自然を回復する	46.0%	514
その他		2.9%	32



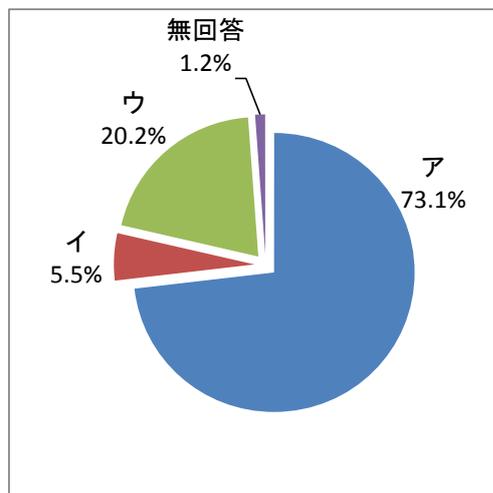
その他(抜粋)

大雨の際、宅地内の雨水の処理を期待
何が期待できるか、詳しくないのでよく分からない。
そのような施設を作るよりも緑を増やすなど、本来あるべき姿に戻すにはどうすべきか考えた方がいい。

Q14 全員にお聞きします。これからも、雨水浸透機能を回復させるために雨水貯留タンク及び宅内雨水浸透ますの設置を促進するべきだと思いますか。
(単一選択)

n= 1,117

ア	そう思う	73.1%	817
イ	そう思わない	5.5%	61
ウ	わからない	20.2%	226
無回答		1.2%	13
		100.0%	1,117



Q15 雨水貯留タンク設置助成制度及び宅内雨水浸透ます設置助成制度について、ご意見・疑問等があればご自由にお書きください。
(自由意見)

(抜粋)

<p>そういう制度や仕組みがあることを、もっとアピールしましょう。崖や急斜面の土地が多い横浜には雨水が溢れる場所がたくさんあると思います。やはり、小さなことの積み重ねが大事かと。</p>
<p>設置助成金より先に、宅内雨水浸透ますの設置費用が知りたい。</p>
<p>市内で広く実施されることが望ましいので、助成より義務化してはどうでしょうか</p>
<p>制度を利用しやすくするために、手続きの簡素化、助成金額の増額を考えてほしい。</p>
<p>地域に数家庭が設置するだけでは焼け石に水なのではと感じています。どの程度の効果があるか知りたいです。</p>
<p>災害はいつ発生するかわからない今、必要な制度だと思いました。</p>
<p>このような制度ではなく、アスファルトの浸透性舗装、土の面積を広げる、道路の横は花壇にする、空き家を更地にする、コンクリート部分に規制をかけるなどが必要だと思う。 住宅建設時に設置を進められるように、建設会社(ハウスメーカー等)に説明を義務化されて行くことを望みます。このアンケートで初めて知る無知な私には、とても良い制度だと思ったのですが、今からつけるにはかなり無理があります。</p>
<p>以前のような河川氾濫がしばらく無いため、もう既に充分整備されていると思っていた。助成は不要だと思う。</p>
<p>一般家庭では「設備の健全な維持」が困難ではないか。</p>



ヨコハマeアンケート

平成 30 年度 第9回アンケートの「その後」

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどう活用しているのかなど、アンケートの「その後」をご紹介します。



雨水貯留タンク及び宅内雨水浸透ます設置助成制度に関するアンケート (平成 30 年8月実施) 担当 環境創造局 管路保全課

アンケートの回答を事業に反映した事例、又は反映する予定

雨水貯留タンク設置助成制度について、雨水貯留タンクを設置したくない意見として「必要性を感じない」「購入費用がわからない」「維持管理が面倒」などが一定数ありました。そこで、過去の申請者もしくは次年度設置者への満足度調査やインタビュー等の実施を検討します。また、過去のデータより購入価格を算出することで、費用をイメージできるよう公表します。

宅内雨水浸透ます設置助成制度について、「すでに家を建ててしまっているので利用しない」との意見が多くありました。家を建てるときや改築するときに案内できるよう、ハウスメーカーや横浜市排水設備指定工事店へ協力を依頼します。

アンケートを実施しての感想

雨水貯留タンク設置助成制度を知らない層が8割、宅内雨水浸透ます設置助成制度を知らない層が9割と、双方の助成制度の認知度がかなり低いことが分かりました。同時に、雨水貯留タンク及び宅内雨水浸透ます設置に前向きな市民がともに7割以上を占めた事はうれしい誤算でした。市民の意識も高く、助成制度の認知度が高まれば、雨水貯留タンクと宅内雨水浸透ますの普及が期待できると考えます。

担当部署から登録メンバー様へのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

雨水貯留タンク及び宅内雨水浸透ますを普及させるにあたり、貴重なご意見をいただきました。アンケート結果を参考に、引き続き市民協働による雨水対策等に努めてまいります。

今後も、雨水貯留タンク設置助成制度及び宅内雨水浸透ます設置助成制度を実施していく予定です。機会がありましたら、ご検討のほど、どうぞよろしく願いいたします。

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。